

町成人式

広
報

あつま

2009 **2**
No. 678

いのち満ちる 農(みのり)の里あつま 大いなる田園の町

大人への門出を
太鼓でハツラツと表現



2.3

心躍る大輪の花と巨大千支文字

スターフェスタ2009

心癒す可憐な灯火

光のページェントランタン祭り

第9回

第10回



花火前のモチひろいで気分はヒートアップ↑



「年男女の皆さん、僕のところにモチ投げて」



倒れているわけではなく、宝を探しています



「09いやしの灯マエサワ」と描く（中央）



夜の帳に包まれ癒しの灯りが浮かび上がる



日が沈みランタンに一齐に火を灯します



カニが当たるジャンケン大会。勝敗に一喜一憂



子どもたちの行列ができたお菓子のつかみどり



ラーメンの早食い競争。味はしょうゆ味です

2月3日、スターフェスタ2009あつま（第10回冬の花火大会・丑の千支文字焼き）が本郷こぶしの湯あつま周辺で、また、夢と希望の灯り2009光のページェント（第9回ランタン祭り）が新町厚真川河川敷で行われ、両会場に町内外から多くの方々を足を運び、本町を代表する冬のイベントを楽しんでいました。

スターフェスタは、商工会青年部（曾我清貴部長）の主催で、松明で丑を造形した縦270㎝、横100㎝の千支文字焼きと約2千発の花火の競演。

曾我部長は「ミレニアムから始まって今回で10回。今年は5年なのでゆっくと催しを楽しんで」と開会にあたり来場者にあいさつをしていました。

ランタン祭りは、同実行委員会（武山喜好実行委員長）の主催で、企業、団体、学校また個人の協力で作製された約5千個のアイスキャンデルが織りなす幻想的な世界。

点火式で武山委員長が「天候が不順の中、皆さんの協力でたくさんランタンを作製してもらったことに感謝したい」とあいさつ。

今年も姉妹都市岩手県奥州市前沢区の初貝綱吉さんから、蜂の巣を原料に造られたろうそく・蜜蝋三百本が届き、祭りに花を添えていました（右上写真）。



特別会計の決算 (単位:円)

特別会計名	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	765,407,898	753,679,319	11,728,579
老人保健	651,129,479	658,293,448	▲7,163,969
介護保険	422,995,519	417,482,583	5,512,936
介護サービス	93,412,328	93,412,328	0
簡易水道	246,149,696	235,495,654	10,654,042
公共下水道	166,421,817	164,038,957	2,382,860
計	2,345,516,737	2,322,402,289	23,114,448

特別会計は、特定の事業を行う場合、その特定の収入（保険料や使用料など）をもってその支出に充てるために、一般会計と別の会計になっています。

老人保健特別会計については、716万4千円の不足額が発生しました。このため、20年度の歳入を繰り上げて充てています（翌年度歳入繰上充用金）。

※繰上充用金とは、その会計年度（19年度）の歳入が歳出に不足する場合は、翌年度（20年度）の歳入を繰り上げて、その年度（19年度）に充てることができます。医療費のように、制度的な理由で支払いは前年度、収入（国の補助金など）は翌年度でなければ歳入できないような場合、翌年度の歳入を繰り上げて充てています。

厚真町のバランスシート

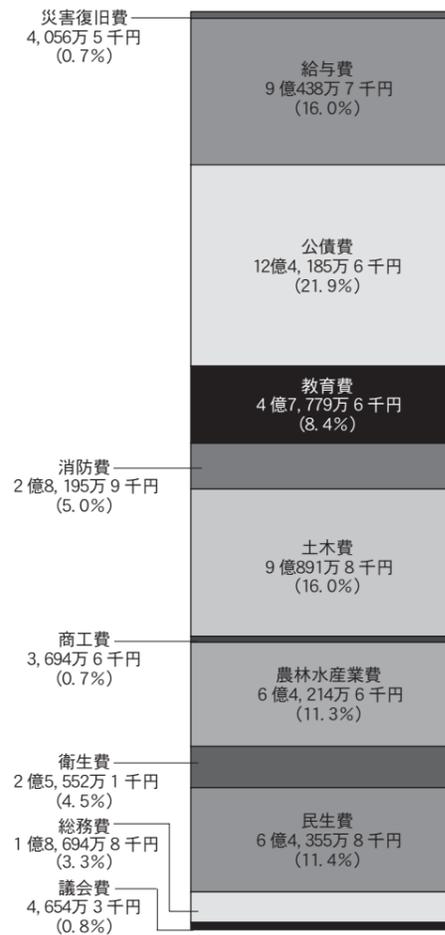
平成20年3月31日現在 (単位:千円)

バランスシートは、企業などで資産を公開するときに使う貸借対照表です。町民の皆さんが快適にまた安心して生活するための道路や公園、学校や保育所などの資産と、それを取得するために必要としたお金や負債を対比したものです。

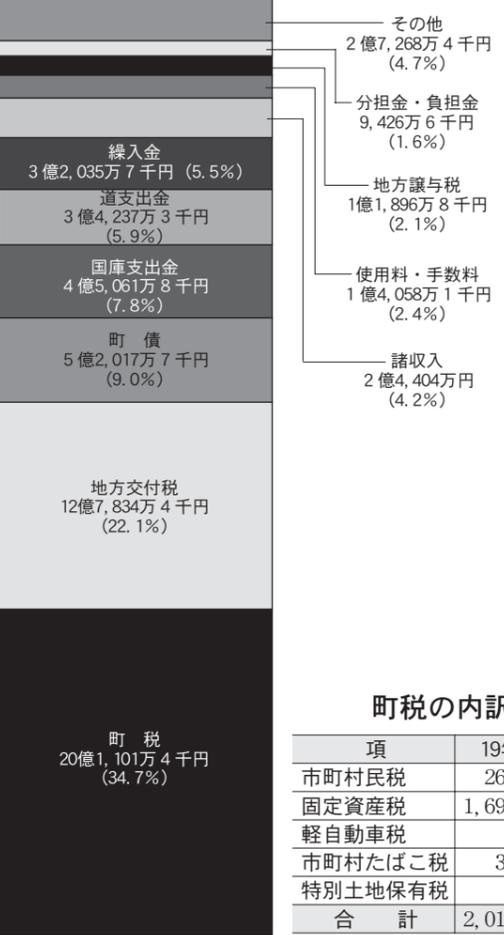
借方	貸方
〔資産の部〕	〔負債の部〕
1. 有形固定資産（町が持っている土地や建物）	1. 固定負債（建物建設のための借金や退職金の支払いに必要な額など）
(1) 総務費（役場庁舎やコンピュータなど） 447,067	(1) 地方債（町の借金） 8,371,129
(2) 民生費（保育所や高齢者施設など） 1,918,263	(2) 債務負担行為 0
(3) 衛生費（墓地施設や総合ケアセンターなど） 313,582	(3) 退職給与引当金（町職員が退職した時の退職金総額） 1,132,757
(4) 労働費 0	固定負債合計 9,503,886
(5) 農林水産業費（穀類乾燥調整貯蔵施設や山林など） 3,087,400	2. 流動負債（翌年度に返済予定の借入金などの返済額）
(6) 商工費（大沼フィッシングパークなどのキャンプ場） 198,162	(1) 翌年度償還予定額 885,659
(7) 土木費（道路や公園など） 10,307,029	(2) 翌年度繰上充用金 0
(8) 消防費（防火水槽などの消防施設） 32,223	流動負債合計 885,659
(9) 教育費（学校や生活会館など） 7,045,426	負債合計 10,389,545
(10) その他 1,272,417	〔正味資産の部〕（今まで資産を取得するために充てた町税等）
計 24,621,569	1. 国庫支出金（資産を得るために国から交付されたお金） 5,346,617
うち土地 4,699,949	2. 都道府県支出金（資産を得るために国から交付されたお金） 2,075,361
有形固定資産合計 24,621,569	3. 一般財源等（町税や使用料など） 10,763,234
2. 投資等（各種団体への出資や特定の目的のための基金など）	正味資産合計 18,185,212
(1) 投資及び出資金（各種団体への出資金） 101,845	負債・正味資産合計 28,574,757
(2) 貸付金（町民への貸付金など） 181,952	【用語の説明】
(3) 基金（特定の目的のために積み立てられる資金） 2,497,269	「有形固定資産」…道路、学校、公園などの公有財産。
(4) 退職手当組合積立金（退職手当積立金など） 51,537	「投資等」…土地開発公社などへの出資金や地域振興基金などの特定目的基金など。
投資等合計 2,832,603	「流動資産」…基準日に保有している財政調整基金など。滞納されている町税などの未納金も含まれます。
3. 流動資産（町が所有する現金や預金など）	「固定負債」…地方債のうち翌々年度以降に予定されている元金の返済額。
(1) 現金・預金 1,070,607	「流動負債」…地方債のうち翌年度に予定されている元金の返済額。
(2) 未収金（税金などの未納分） 49,978	「正味資産の部」…左側の資産の財源としてこれまでの世代によりすでに負担されたもの。
流動資産合計 1,120,585	
資産合計 28,574,757	

一般会計の決算

歳出 (予算款別)
56億6,714万4,991円



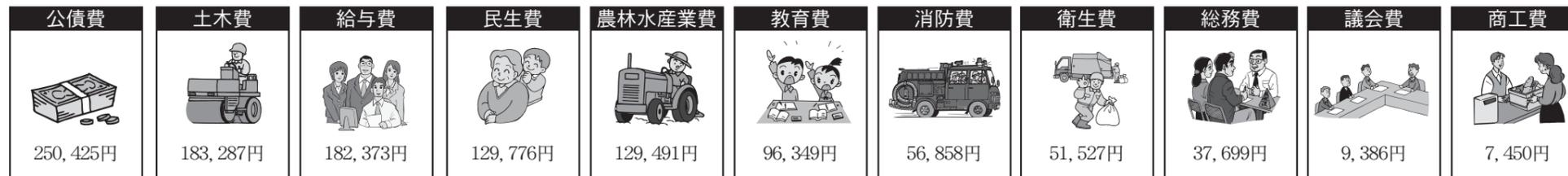
歳入 (降順)
57億9,342万2,598円



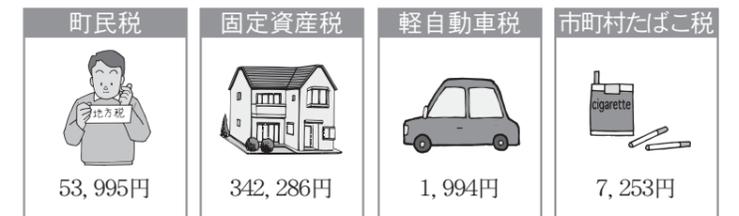
町税の内訳と推移 (単位:千円)

項	19年度	18年度	17年度
市町村民税	267,760	249,172	270,267
固定資産税	1,697,398	1,811,025	2,093,650
軽自動車税	9,889	9,678	9,297
市町村たばこ税	35,967	37,215	37,632
特別土地保有税	0	0	0
合計	2,011,014	2,107,090	2,410,846

町民1人に使われたお金（総額1,142,800円・一般会計）



町民1人が納めた町税（総額405,528円）



※平成20年3月31日現在 人口4,959人で算出



祝成人



flash

言い訳は何も
生まない。
勇気と知恵と
努力が未来を
切り拓く。
町長

一月十一日、総合福祉センターで「平成二十年度第六十一回厚真町成人式」が行われました。成人対象者八十八人中六十一人と例年より多い成人者が出席し、希望に満ちた若さあふれるエネルギーで会場は華やいだ雰囲気になりました。

式典で宮西政志教育委員会委員長が「自分に厳しさを求め、チャレンジ精神を持ってさらなる成長を」と式辞。成人者を代表して加藤連さん(新町)が「これからの社会には、幾多の困難が待ち構えていることで、しよが、若者らしく失敗を恐れず大きな夢と希望を持って立ち向かっていきたい」と決意を込めた答辞を述べていました。



一月十一日、総合福祉センターで「平成二十年度第六十一回厚真町成人式」が行われました。成人対象者八十八人中六十一人と例年より多い成人者が出席し、希望に満ちた若さあふれるエネルギーで会場は華やいだ雰囲気になりました。



誓いの言葉を読む山岸香織さん



交通安全宣言をする内山翔平さん



記念品を受け取る金光さくらさん



答辞を述べる加藤連さん



①②成人式全景③式辞をする宮西政志教育委員会委員長④宮坂町長が成人者に「言い訳は何も生まない。勇気と知恵と努力が未来を切り拓く」と言葉を贈る⑤たくさんの保護者や家族が晴れの舞台を見守る⑥「いつか私も振りそでを着て成人式にでるんだよ〜」⑦⑧同窓生と記念写真

町では、町内地域間の情報格差を改善するために、情報通信施設を通じてブロードバンドサービスを提供できるように基盤整備を行ってきました。

このたび、「あつまネット」の名称で、一般家庭および企業向けに「FTTH（各戸へ光ファイバ接続）」「FWA（無線接続）」を利用した、町営のインターネット接続サービスを提供できることになり、サービス開始日を平成21年4月1日予定として現在準備を進めています。

サービス提供対象地区

「あつまネット」サービス提供開始に伴い、

- ①FTTH接続「吉野・高丘地区」
 - ②FTTH&FWA混在地域「富里地区・幌内地区」
 - ③FWA接続「美里・豊川・上野・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真地区」
- を対象エリアとして開始します。

キャンペーン期間

平成21年4月30日までにお申し込みいただくと、初回工事費用30,000円無料、2カ月分使用料無料

基本内容

サービス内容：1 メールアドレス／1 モバイルID

使用料金：5,880円/月

新設手数料：2,000円

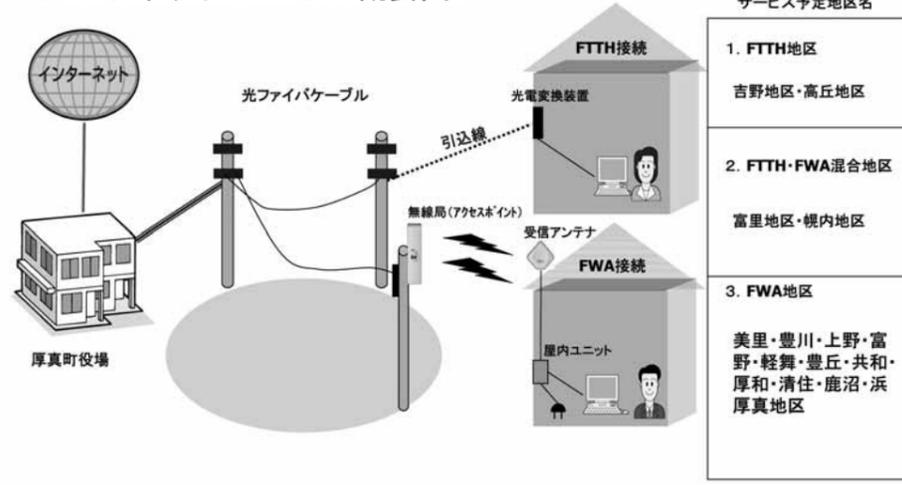
※工事費用等については地域説明会でお伝えします。

あつまネット地域説明会

「あつまネット」について地域説明会を町内4カ所で行います。申し込みは不要です。お気軽にお越しください。

会場	日時
豊丘マナビィハウス	2月20日(金) 18:30~20:30
厚南会館	2月23日(月) 18:30~20:30
高齢者生活自立支援センター「ならやま」	2月24日(火) 18:30~20:30
総合福祉センター	2月25日(水) 10:00~12:00 18:30~20:30

あつまネットサービス概要図



厚真町情報通信
「あつまネット」
提供サービスの紹介

4/1
サービス開始予定

問い合わせ先

役場
まちづくり推進課企画調整グループ
27-2321内線633

藤崎光夫氏が瑞宝双光章を受章

施設の利用者やその家族、職員を守ることを信念に

十二月一日付で瑞宝双光章を受章した藤崎光夫さん(社会福祉法人北海道厚真福祉会身体障害者療養施設「厚真リハビリセンター」施設長・八十八歳)が十二月二十四日、道庁で宮坂町長などが立会い、高橋教一北海道保健福祉部長から勲記と勲章が伝達されました。藤崎さんは、昭和五十一年まで北海道民生部保護課長などの要職を歴任。昭和五十六年二月に同福祉会常務理事兼総合施設長に就任し、経営が危惧された同法人の再建に尽力され、平成十一年八月から理事長として法人運営、厚真リハビリセンター・特別養護老人ホーム「豊厚園」・あつまデイサービスセンターなどの事業に貢献されています。また、藤崎さんは一月十六日役場を訪れ、叙勲の受章にあたり町へ百万円の寄付をしていただきました。



町へ100万円を寄付



勲記を伝達される藤崎光夫さん。町へ百万円を寄付(右上)

藤原正幸前町長に 知事から社会貢献賞

藤原正幸前厚真町長が一月二十七日、札幌市内のホテルで、高橋はるみ北海道知事から北海道社会貢献賞(自治功労者)として表彰されました。この賞は、長年にわたり市町村長や市町村議会議員として、地方自治の振興と発展に貢献された方を表彰するもので、平成四年七月から平成二十年七月まで四期十六年間にわたり、厚真町長として町政に心血を注がれた藤原前町長が受賞されました。前町長は、受賞者六十人を代表して「住民の負託に応えるべく、地方自治の振興と発展に歳月を重ねてまいりました。本日賜りました栄誉は、身に余る光栄であり、感激でいっぱいであります」と謝辞を述べ、会場から惜しみない拍手が送られていました。



高橋はるみ知事から表彰される藤原前町長

「科学の実験っておもしろい」

北海道電力網苫東厚真発電所(成田雅則所長)による「科学であそぼ『おもしろ実験室』in厚真」が1月14日、青少年センターで行われました。開会にあたり成田所長が「楽しみながら実験してくださいね。発電所の見学も待っています」と子どもたちにあいさつ。同発電所などからスタッフ8人が、普段の生活で見えないところで活躍している偏光板をテーマとした実験やおもちゃづくりの指導やアシスタントをしていました。



厚真といえど何?

農漁商の青年部で組織するあつま新鮮組(山口善紀会長)主催によるまちおこしセミナーが1月19日、総合福祉センターで行われ、約60人の町民が地域ブランドの確立で全国で活躍している、桧船井総合研究所の桧尾圭亮さんの話を傾けました。桧尾さんは「交通アクセスがよく、農産物、海山川もあり、厚真は可能性が高い地域だが、まちおこしは選択と集中。厚真といえどこれといえるものを小さなことから実行に移してもらいたい」と助言していました。



災害の無い町を願い 上厚真市街地で行初め式

厚真消防団(藏重豊一団長)と消防署厚真支署による合同の出初め式が1月6日、上厚真市街地で行われました。観閲式では、胆振東部消防組合管理者の宮坂町長や来賓が見守る中、約80人の署団員が力強く市街地を分列行進し、大型化学消防車など消防車両12台が後に続きました。行進後、場所を厚南会館前に移し、海沼裕作同消防団副団長の総指揮により、署団員は宮坂管理者や来賓などの視察を受け、無火災祈願の葉球を割り災害の無い町を願っていました。



視閲する宮坂管理者(左二番目)や来賓



金賞に輝いた小泉さんのイルミ

小泉さん(富野)のイルミ コンテストで金賞

町観光協会(寺坂文秀会長)が主催する「2008見て!来て!あつまって!あつまイルミネーションコンテスト」の審査が12月25日に行われ、小泉修さん(富野)が制作したイルミネーション「冬の輝き」が金賞に輝きました。コンテストには9点の応募があり、同協会の理事など6人の審査員が、表現力や技術、楽しみ度などをそれぞれ厳正に審査し総合点で判断しました。また、銀賞は山口さゆりさん(宇隆)、沼田美代子さん(本郷)の作品が受賞し、そのほかの作品には銅賞が贈られました。



豊漁と安全の願い込め 寒風にたなびく大漁旗

浜厚真漁港内に係留している漁船十二隻に一月十、十一の両日、今年一年の豊漁と安全の願いが込められた大漁旗などが掲げられました。冬の浜の風物詩は、毎年この両日に掲げられています。漁業を営む木戸嘉則さんは「大漁旗の掲揚は、ぼくが子どものときからの恒例行事。今年は豊漁の年になることを願っています」と雪が降るなか力強くたなびく旗を見上げそう話していました。

交通事故の無い、出さない町になるよう祈願

町交通安全協会(池川義厚会長)による交通安全祈願祭が一月十一日、厚真神社で行われ同協会会員、自治会、事業所などから約四十五人が参列し、交通事故の無い町を願い玉ぐしを捧げていました。祈願後、池川会長が「交通安全意識が浸透し、北海道は四年間交通事故死ワーストワンを返上した。今年も交通事故を出さないことを合言葉に皆さんのご協力を」とあいさつしていました。



交通事故死ゼロの日1000日達成

1月15日で厚真町内での交通事故死ゼロの日が1000日を達成し、(社)北海道交通安全推進委員会から町交通安全推進委員会(宮坂尚市朗委員長)へ表彰状と盾が贈られました。平成18年の事故を最後に達成できたもので、1000日達成は交通事故死ゼロ運動を開始して以来昭和60年に引き続き本町では2回目の達成となります(最高は1055日)。同委員会の池川義厚副会長と町交通安全指導委員会の河村忠治会長は口をそろえて「この達成はあくまでも通過点。皆さんと協力して交通事故の無い町になるようこれからも気を引き締めていきたい」と話していました。



表彰状と盾を抱える池川さん(左)と河村さん

道教育美術展で畑果澄さんが奨励賞

北海道造形教育連盟などが主催する第35回北海道教育美術展で厚真中央小学校1年生の畑果澄さんが奨励賞を受賞しました。

全道の保育園児から中学生まで約1万8千点の作品が出品される道内最大級の美術展での入賞で、畑さんの作品は1年生が出品した1,553点の中から最高の奨励賞として選出された9点の1つ。畑さんは「賞をもらった絵は、学校の写生会の時に描いた消防車です。大きい消防車のタイヤを迫力いっぱい描いたのがよかったのかな。札幌であった表彰式を家族で行けたのがうれしかったです」と笑顔で話していました。



奨励賞を受賞した畑果澄さん

中島さん(厚南中2年)全国大会へ

2月4日から長野県長野市のオリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)で行われる、全国中学校スケート大会に出場する厚南中学校2年生の中島華奈さんが1月28日、宮坂町長を訪ね「予選を通過し決勝に進みぜひ入賞したい」と大会への意気込みを話し、宮坂町長は「全道大会以上の成績を残せるよう頑張ってください」と激励しました。

1月上旬に苫小牧市で行われた全道大会で中島さんは、自己新を連発。女子3000mで7位(4分53秒09)、1500mで14位(2分21秒14)に入り、2種目の全国大会への切符を初めて手にしました。



町長に激励される中島華奈さん

鬼頭さん金、立浪くん銀、中島さん銅

厚真スピードスケート少年団(大垣俊昭育成会長、長橋政徳監督)に所属する鬼頭琴音さん(厚真中央小5年生)と立浪光理くん(同3年生)、中島結衣さん(富野小6年生)が1月16~18日に苫小牧市で行われた北海道スポーツ少年団スケート大会で、鬼頭さんが5年女子500mで優勝、立浪くんが3年男子同種で準優勝、中島さんが6年女子1000mで3位に輝きました。鬼頭さんは「去年2位で悔しかったのでうれしい」、立浪くんは「全道大会で初めての入賞なのでうれしい」、中島さんは「去年より成績を伸ばせてうれしい」と3人は白い歯を見せていました。



前列左から立浪くん、中島さん、鬼頭さん



スキルスクリーンをセンター長に手渡す

「手づくりの暖簾を使ってください」

総合ケアセンターゆくり内にある「ほっとスペースゆくり」に集う利用者が1年がかりで制作に取り組んだスキルスクリーン「サクランボ」を12月29日、高齢者福祉施設ともいき荘に利用者4人が訪れ、玉木センター長に手渡しました。

スキルスクリーンは、ビーズをデザインに従って糸に通し吊棒に下げた暖簾。色鮮やかなスキルスクリーンをともしき荘では早速玄関に飾り、入居者や来館者の目を楽しませています。また、もう1つ制作した「メリーゴーラウンド」は京町保育園に寄贈していただきました。

体力・駆け引き・スピードで雪上バトル

第2回あつま国際雪上3本引き大会(同実行委員会主催・折坂敏男委員長)が1月18日、表町公園で12チームが参加して行われました。この大会は、厚真発信の新しい競技で寒い冬を盛り上げ、町をPRしようと昨年からはまった商工会員や町職員などで組織する実行委員会が企画運営する催し。10人の選手が雪上の3本の綱を自陣により多く引いた方が勝利するルールで、選手たちは体力はもちろんのこと、どの綱に比重を置くか、また、スタート地点からより速く綱にたどり着くかも勝敗の分かれ目。会場は、選手たちの熱気や応援団の声援に包まれていました。

入賞チーム 優勝/グリーンストーンA(大山一樹主将)、準優勝/ザ・ゆくり(加藤恒光主将)、3位/農協青年部(大蔵巧主将)、4位/マーボースジュニア(金谷泰央主将)



雪上ということで珍プレーも続出

こぶしの湯あつま

お知らせ

改修工事のため休館(3/9~3/31)に
管理運営は「あつまスタンプ会」に



1 「あつまスタンプ会」による管理運営 4月1日スタート

公の施設については、地方自治法の規定により、施設の管理運営を指定管理者が行うことができることになっています。

交流促進センター「こぶしの湯あつま」についても、町では指定管理者制度導入に向けた検討を行い、同制度を導入することとし、指定管理者(団体等)の募集や選定などの事務手続きを進めてきました。

その結果、4月1日から「あつまスタンプ会」(上田商工会長)が指定管理者となり、管理運営することになりました。

2 改修工事のための休館 3月9日から3月31日まで

本施設は、平成8年12月20日開設以来本年で13年目を迎え、ボイラーの取り替えや内部の改装などの改修工事が必要になりました。

そのため、3月9日から3月31日までを改修工事の期間とし、その間休館させていただきます。

皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

ご注意ください

- 現在利用されている入浴回数券については、4月1日以降も利用することができます。
- 現在お持ちの入浴サービスカードの有効期限(終了)は、3月8日までとなります。

こぶしの湯あつま ☎26-7126

私の大切な家族

とら ♂ 10カ月 (猫・ラグドール)

本郷 井上 次男 さん家族



大好きな場所のソファの上でくつろぐ「とら」

「夜は私の腕枕の中で寝て、朝は私の顔をやさしく『トントン』とたたいて起こしてくれるんですよ」と奥さんの憲子さんはとらを見て目を細める。

とらを飼う前は猫は苦手だったという憲子さん。実家を訪れた娘さんが連れてきた3匹の猫の中で、生後3カ月のとらの可愛らしさに目を奪われ譲ってもらった。井上さん夫妻の愛情を独り占めにし、とらはすくすくと成長。「夏場、お父さんに用意した冷水に入った素麺を、手で上手にすくって食べて以来素麺好きなんですよ」ととらの好物を話す表情はうれしそう。

ラグドールとはぬいぐるみの意味で、毛はフサフサとしていて、触り心地が抜群のとら。「よく毛が抜けてしょっちゅう掃除をしなければならぬので大変なんですよ」とやさしい目で笑う憲子さんだ。

ペット、本を紹介してください。お気軽に総務課総務人事グループ広報担当まで (☎27-2321内線217)

本

私の出会った素敵な本

「わたしがあなたを選びました」 鮫島 浩二/作 植野ゆかり/絵
「ちいさなあなたへ」 アスリン・マギー/作 ピーター・レイノルズ/絵 なががわちひろ/訳

京町 佐々木 多恵子 さん

「この2冊の本は、お母さんにお勧めしたい本ですね。長女がお腹の中にいる時に本屋さんで手に取り読んでいたら涙が止まらなくなりました。あやうく号泣しそうになったくらいなんです。いつも手元に置いておきたい本だし、子どもたちが大きくなったらプレゼントしてあげたい本なんです」と今月号の広報裏表紙に載っている、その時お腹の中にいた結華ちゃんのお母さん。

4年前に厚真へ引っ越すまでは、あまり本を読んだことがなかったというが、妊婦さんになってから1週間で2冊のペースで読書するようになったといい、好きな分野はノンフィクション。お母さんの影響を受け結華ちゃんも絵本を開くことが多く、お気に入りには町のブックスタートで贈られた「しろくまちゃんのほっとけーき」。3カ月の娘さんもいて現在子育て真っ最中の多恵子さんは、育児の合間にそっと開き心を和ませてくれるという本を紹介してくれた。



出会

人

いき

いき

いき

いき

ふるさと

凶

鑑

三月で丸九年。厚真は第二のふるさと

本郷 前川 護 さん (31歳)

「新任の教師として厚真高校に着任したのが、平成十二年の四月で、三月で丸九年になります。この間、地域の方々をはじめたくさんの人たちが、新米教師の僕を支え育ててくれました。私生活でも結婚し、二人の子どもにも恵まれました。僕にとって厚真は教員の原点であり、第二のふるさとなんですよ」と厚真高校で保健体育の教鞭を執る前川さん。

白老町で生まれ育った前川さんは、小学生の時からいい先生と巡り合い、中学生の時の担任と部活動の先生との出会いが教師の道を志す決定打になったという。

野球が好きで父親と幼少のころからキャッチボールや野球の話が頻りにしていた前川さん。少年団、中学校、高校、大学と夢中で白球を追いかけた。社会人となった今も苦小牧のクラブチームに所属

し、道代表として全国大会に出場した。「僕から野球を取ったら何も残らないですよ」と笑顔を見せるが、まさに前川さんにとって野球は生涯スポーツだ。

着任当時、野球部は休部状態で、しばらくバレーボール部の顧問をしていたが、生徒数の減少などから同部もなくなった。そんな時生徒から「先生！野球教えて」と声がある。「九人の中で野球経験があるのは二、三人だったので、キャッチボールもままならなかったでしたね。でも、厚高の生徒は真面目で最後まで頑張るぞという気持ちの子が多く、その分伸びしろも大きい。監督として公式試合に出場したのは平成十六年の春の大会からです」とそのころを振り返り、「四十歳までに甲子園に行くこと」と自分に目標を課す。

「生徒たちには、礼儀でも笑顔でも自分が他に誇れる一番を目指してほしい。見た目じゃなくて、いい男いい女になって、周りから信頼される大人。そんな人間を育てることが僕の信念なんです」ときっぱりそう話す前川先生だ。



前川さんは、1月号の表紙を飾ってくれた男の子のお父さんなんです！



厚高インフォメーション



屋内スポーツ大会

本校では、昨年十二月十九日に屋内スポーツ大会を行いました。スポーツ大会のチーム編成はクラスに任されていますが、各競技に得意な人が集中しないように配慮されています。大会十日前から昼休みや放課後を利用して熱心に練習しているチームもありました。

種目は、全校生徒の意見を集約して生徒会執行部により決められます。午前は男子がバスケットボール、女子がバレーボールを行いました。午後は男女混合ミニバレーボールが行われ、決勝では教員チームと一年生チームの対戦がありました。一点を争う白熱した試合展開となり、生徒の若さに負けず教員チームも好プレーを見せていました。

大会結果は、男子バスケットボールと男女混合バレーボールが一年生、女子バレーボールは二年生が優勝しました。今回印象的だったのは、クラスメイトや他学年のチームを積極的に応援する場面が多く見られたことです。どの学年も皆一生懸命に取り組んでいました。スポーツを通して各クラスの絆がより一層深まったように感じます。バスケットボールで優勝した一年生の森田知和君は「秋の屋外スポーツ大会で負けた雪辱を果たせました」と爽やかな表情を見せてくれました。



厚真中央小 2年
ながおか れいか
長岡 嶺花さん (8)
「布団の中で寝ていたら、カミナリが鳴ってびっくりした私です。カミナリが迫力あるでしょ！」



厚真中央小 2年
おおつか かなな
大塚 栞那さん (7)
「スケートで転んじゃった私です。帽子のポンポンと胸のチャックが苦労したけどうまいってよ」

わたしたちの作品

今月の記念日

2月6日は「海苔の日」

海苔養殖業の振興発展や海苔の消費普及などを図る全国海苔貝類漁業協同組合連合会(全海苔漁連)が、一九六六年に制定しました。

大宝元年(七〇一年)に制定された日本最古の成文法典である「大宝律令」によると、当時二十九種類の海産物が租税として納められていました。そのうち八種類が海藻で、海苔がその一つとして表記されています。海苔が古代から、たいへん貴重な食品であったことがうかがえます。

全海苔漁連ではこの史実に基づき、大宝律令が施行された大宝二年一月一日を西暦に換算すると七〇二年二月六日になることから、海からの贈り物である海苔に感謝するとともに、業界の発展祈願の気持ちを込めて「海苔の日」を定めました。毎年二月六日前後には記念チャリティーセールや「うまいノリ」特売などの関連イベントが行われます。

海苔は「海の緑黄色野菜」といわれるほど、ビタミン、ミネラル、食物繊維、鉄分、カルシウムなどさまざまな栄養素をたっぷり含んでいます。「五訂・日本食品標準成分表」によると、例えば疲労回復に効果があるといわれるビタミンB1(B2)は「ほしのり」の可食部一〇〇グラム当たり一・二一ミリグラム(二・六八ミリグラム)含まれています。ウナギが〇・三七ミリグラム(〇・四八ミリグラム)ですから、「ほしのり」がいかに栄養素が豊富な食品であるかが分かります。

健康増進や生活習慣病予防において、海苔は欠かせない食品といえます。また、近年の研究では、ダイエット効果やがん予防などにも役立つことが報告されており、海苔の期待は高まるばかりです。

日々の健康づくりは食卓から始まります。毎日の食卓に「海苔」を習慣づけてみてはいかがでしょうか。

文芸あつま ◆短歌◆

凍つる朝一位の根方にリスの来て雪を蹴散らし走りまはりぬ
車にて地吹雪の中を馳せきたる娘の姿に胸撫で下ろす
この年も友と来たりぬ雪深き八甲田山中酸ヶ湯の宿に

(宇隆 加賀谷明美) (新町 金本 年子) (本郷 木村 洋子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十四号』から抜粋)

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな

その89 上厚真小学校



紹介してくれたのは...

上厚真小学校6年生のみなさん

(書いてくれたのは) 学級委員の齋藤智亜稀さん・佐藤玲緒奈さん

私たち上厚真小六年生は、男子四人と女子九人のとっても仲の良いクラスです。入学した時は九人でしたが、鹿沼小と統合したり、転入生が来たりして十三人になりました。

二期の終わりに「上小フェスティバル」という楽しい児童会行事があり、私たち六年生は、物売のお店と、ゲームをするお店をしました。みんなで協力して準備し、たくさんのお客さん(他学年や保育園児、保護者)に来てもら

いました。写真の横幕は、その時にお店使ったものです。

最近、休み時間の過ごし方が少し変わってきました。前までは、必ず全員一緒に体育館か外で遊んでいたのですが、今は別のことをしたい人は別のことをして過ごしたりしています。先生は「休み時間は自由な時間なので、迷わくをかなければ、それぞれが考えて自由に過ごしてもいい」と話してくれます。もちろん、クラス全員と一緒に遊ぶことだってあります。

総合学習では、宮の森保育園と厚南デイサービスに二度ずつ訪問させてもらいました。最初は、うまくお話ししたり進めたりもできず、迷わくをかけたのですが、保育士さんや介護士さんのアドバイスを生かして、二回目には、園児のそばによりそって遊んだり、高齢者の方とたくさんお話させてもらったりできるようになりました。

担任の先生は、時々、昔の話をしてくれたりして、授業時間が短くなることはありませんが、みんなは喜んでます(ウフツ!)。

もうすぐ卒業ですが、学級目標「努力・協力・おもいやり 笑顔を絶やさず 突き進め!」の気持ちで最後までがんばろうと思っています。

● バランスのよい食事とは

「二汁三菜」という言葉を聞いたことはありますか？

日本人に伝わる食事の知恵です。主食＋汁物、魚や肉、卵、豆腐などのたんぱく質を中心とした主菜1品、野菜やいも、豆、きのこ、海藻などのビタミン、ミネラル、食物繊維を中心とした副菜2品で構成された献立です。

「二汁三菜」に当てはめて考えると栄養のバランスがとりやすくなります。

● 主食を抜き主菜中心の食事

低GI食品や低インシュリン（ご飯や麺類、パンなどの炭水化物をとらず、血糖値を上げない）ダイエットという言葉を目にする場合があります。

しかし、炭水化物は脳、神経組織、赤血球など通常ブドウ糖しかエネルギーとして利用できない組織にブドウ糖を供給するという役目が

あります。不足すると頭が働かず集中力がなくなるなど、特に脳に大きな影響を及ぼします。

また、主食を食べないと、主菜によりエネルギーを供給しなければならなくなるため、たんぱく質と脂肪の摂り過ぎが問題となります。

● 惣菜利用や外食するときのバランスのとり方

毎日手作りするとはもちろん体に良いことですが、ときにはスーパーのお惣菜や家族で外食ということもあると思います。

最近では惣菜の種類も増え、レストランなどのメニュー表にも栄養成分表示があるところが多くなってきました。それらを含め、外食や惣菜を買うときのポイントを確認してみましょう。

ポイント

①主食は適量に	「ご飯と麺のセット」のような主食が2つの組み合わせや大盛は避ける。
②主菜は控えめに	1回の食事で主菜は、魚なら片手の掌（てのひら）、肉なら掌の半分の量。
③副菜はたっぷり	「汁物と煮物」、「サラダと炒め物」のように1回の食事で2鉢分を食べて主菜の食べ過ぎを予防する。
④揚げ物は控えめに	「週に1、2回」と食べる回数を決めてエネルギー摂取を抑える。
⑤栄養成分表示の利用	1食のエネルギーを決めて食べる。

第3期 レッスンプログラムに参加しませんか！

「第3期レッスン」が昨年の12月から始まっていますが、まだ若干の空きがあります。身体を動かすことが少なくなり、体重・体脂肪が気になるこの時期に、みんなで運動しませんか。あつという間の1時間!!気持ちのいい汗を流しましょう!!



チェアピクス

レッスンプログラムメニュー紹介

レッスンの項目	曜日	時間帯	内 容
水中ウォーキング	月	18：30～19：30	水の抵抗を利用しながら、水中を歩く全身運動です。男性も参加しやすいレッスンです。
	水	10：30～11：30	
ソフトエアロピクス	火	18：30～19：30	音楽に合わせてステップなどを行う全身運動です。
アクアピクス	木	18：30～19：30	水中で音楽に合わせて行う全身運動です。
チェアピクス	金	10：30～11：30	イスに座ったまま身体を動かします。高齢者にもお勧めです。
水中運動&ミニアクア	土	10：30～11：30	水の中を歩いたり、音楽に合わせて行う全身運動です。

第3期レッスンは、3月28日（土）までです。

お申し込みは、役場保健福祉課健康推進グループ ☎26-7871（内線102・105）まで。お待ちしております。

ほけんの掲示板

3月



MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 23日(月)～27日(金) ※26日(木)午後は休診です。

ところ あつまクリニック

受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを行ってください。

受付時間は 9:00～11:30、14:00～16:30です。

- 対象**
- ① 生後12カ月から24カ月までのお子さん
 - ② 平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
 - ③ 中学1年生(平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの方)
 - ④ 高校3年生にあたる方(平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方)

※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。

- 持ち物**
- ①②の方…母子手帳、印鑑
 - ③④の方…母子手帳、予診票様式三、(保護者が同伴できない場合は、予診票様式四《保護者が署名したもの》)をご持参ください。

乳幼児健康相談

とき・ところ 5日(木)

10:00～11:00 子育て支援センター

13:30～14:30 厚南会館

対象 H19.12.6～H21.1.5生まれ(生後2カ月～14カ月)のお子さん

持ち物 母子手帳、バスタオル

三種混合予防接種

とき 16日(月)～19日(木) ※19日(木)午後は休診です。

今回は金曜日(20日)が祝日なので、木曜日までです。

ところ あつまクリニック

受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを行ってください。

受付時間は 9:00～11:30、14:00～16:30です。

- 対象**
- ① 1期初回～初めての 경우에는、生後3カ月から12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は48カ月までできるだけ終了してください。
 - ② 1期追加～1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月にできるだけ終了してください。

※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。

持ち物 母子手帳、印鑑

3月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電 話 番 号	
1日 (日)	内科系	矢嶋内科	本町1-5-12	(0144)36-0066	(診察時間) 9:00～17:00 当番医は変更になることがあります。 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。 (お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』 を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス http://www.qa.pref.hokkaido.jp 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-12	(0144)53-5000	
8日 (日)	内科系	苫小牧東病院	明野新町5-1-30	(0144)55-8811	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	(0144)36-1221	
15日 (日)	内科系	沖医院	旭町4-4-15	(0144)32-8870	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	(0144)72-7000	
20日 (金祝)	内科系	川口小児科医院	しらかば町6-15-27	(0144)73-0500	
	外科系	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2-17-12	(0144)31-2000	
22日 (日)	内科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	(0144)72-3151	
	外科系	苫小牧消化器科外科	北栄町3-5-1	(0144)51-6655	
29日 (日)	内科系	稲岡内科小児科	北光町2-7-10	(0144)72-5141	
	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-19	(0144)53-7100	

苫小牧夜間休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜 日	受 付 時 間	
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	(住所) 苫小牧市旭町2-5-4 (電話番号) 0144-35-0001 ※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日	9:00～翌朝7:00	
年末年始(12/31～1/3)	9:00～翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。

<http://www.toma-med.or.jp/>

また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。

携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>

※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。



ささき ゆいか
佐々木 結華ちゃん
H 18・8・9 生
父— 政 敏さん
母— 多恵子さん
(京 町)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●
「いとこのお兄ちゃんの後を追っかけて同じことをしようとする活発な女の子で、たまに『オレ』っていうんですよ!?でも、3カ月の妹が泣いていると『よしよし』とってあやしてくれるんです」



ぬまた さわ
沼田 咲羽ちゃん
H 18・8・17 生
父— 正 和さん
母— めぐみさん
(表 町)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●
「いつも動き回っている明かい子ですね。パパが仕事で出かけるときは玄関先で『行ってらっしゃい!』、帰ってくるといの一番に出迎えて『お帰りなさい!』と声をかけるパパっ子なんですよ」

■今月の表紙

1月11日、総合福祉センターで「第61回厚真町成人式」が行われ、61人の新成人が出席しました。その中のひとりであつま童心太鼓の卒業生・山路舞さん（豊丘）が祝演した厚真塊打太鼓のステージに上がり、体いっぱい表情豊かに社会への船出を太鼓で表現していました。

■今月の内容

冬の花火大会・ランタン祭り : いきいきふるさと図鑑
H19年度一般・特別会計決算 : みんなの広場
「あつまネット」の紹介 : まなびや
成人式カメラフラッシュ : 健康情報・ほけんの掲示板
まちの話題 : 情報ひろば

2009年2月
NO. 678

1月末現在の人口
4,925人(前月比 - 7)
男 2,386人 / 女 2,539人
世帯数 2,008(前月比 - 4)